

平成28年度 「横浜市神奈川区民文化センター」 収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	112,849,000		112,849,000	112,849,000	0	横浜市より
利用料金収入	29,730,000		29,730,000	27,247,120	2,482,880	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	5,332,000		5,332,000	4,881,907	450,093	
自主事業収入	720,000		720,000	1,038,000	△ 318,000	横浜市芸術文化教育プラットフォーム及び神奈川区アウトリーチ
雑入	947,000	0	947,000	901,249	45,751	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料	450,000		450,000	287,770	162,230	
駐車場利用料金収入			0	0	0	
その他（ ）	497,000		497,000	613,479	△ 116,479	物品販売等
収入合計	149,578,000	0	149,578,000	146,917,276	2,660,724	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	60,970,000	0	60,970,000	51,252,964	9,717,036	
給与・賃金	60,970,000		60,970,000	51,252,964	9,717,036	
社会保険料			0	0	0	
通勤手当			0	0	0	
健康診断費			0	0	0	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	
退職給付引当金繰入額			0	0	0	
事務費	9,618,000	0	9,618,000	9,259,298	358,702	
旅費	65,000		65,000	204,670	△ 139,670	
消耗品費	599,000		599,000	1,947,864	△ 1,348,864	
会議賄い費	50,000		50,000	30,985	19,015	
印刷製本費	2,100,000		2,100,000	1,858,612	241,388	広告宣伝費含む
通信費	720,000		720,000	1,012,969	△ 292,969	
使用料及び賃借料	2,166,000	0	2,166,000	2,164,800	1,200	
横浜市への支払分	150,000		150,000	148,800	1,200	目的外使用料(自動販売機)
その他	2,016,000		2,016,000	2,016,000	0	駐車場賃借料(管理組合へ共益費)
備品購入費	2,500,000		2,500,000	1,665,700	834,300	初期費用含む
図書購入費	0		0	38,268	△ 38,268	
施設賠償責任保険	95,000		95,000	91,510	3,490	
職員等研修費	300,000		300,000	101,340	198,660	
振込手数料			0	21,682	△ 21,682	
リース料	720,000		720,000	12,290	707,710	
手数料	3,000		3,000	35,900	△ 32,900	
地域協力費	300,000		300,000	72,708	227,292	
事業費	11,720,000	0	11,720,000	14,400,130	△ 2,680,130	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	11,000,000		11,000,000	13,509,940	△ 2,509,940	
自主事業費	720,000		720,000	890,190	△ 170,190	
管理費	61,310,000	0	61,310,000	58,327,962	2,982,038	
光熱水費	16,990,000	0	16,990,000	12,992,360	3,997,640	
電気料金	9,934,000		9,934,000	9,732,987	201,013	
ガス料金	3,689,000		3,689,000	1,751,097	1,937,903	
水道料金	3,367,000		3,367,000	1,508,276	1,858,724	
清掃費	8,000,000		8,000,000	8,618,400	△ 618,400	
修繕費	2,000,000		2,000,000	1,827,739	172,261	
機械警備費	514,000		514,000	5,736,960	△ 5,222,960	
設備保全費	18,360,000	0	18,360,000	13,706,655	4,653,345	
空調衛生設備保守	7,800,000		7,800,000	7,333,200	466,800	
消防設備保守	900,000		900,000	518,400	381,600	
電気設備保守	2,700,000		2,700,000	561,900	2,138,100	
害虫駆除清掃保守	600,000		600,000	648,000	△ 48,000	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	6,360,000		6,360,000	4,645,155	1,714,845	
共益費	15,446,000		15,446,000	15,445,848	152	
公租公課	10,000	0	10,000	6,000	4,000	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税	10,000		10,000	6,000	4,000	全額非課税
その他（ ）			0	0	0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	5,950,000	0	5,950,000	13,670,922	△ 7,720,922	
本部分	5,950,000		5,950,000	13,670,922	△ 7,720,922	営業管理費・本部経費
当該施設分			0	0	0	
二一ズ対応費			0		0	
支出合計	149,578,000	0	149,578,000	146,917,276	2,660,724	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	6,052,000			5,919,907		
自主事業費支出	11,720,000			14,400,130		
自主事業収支	△ 5,668,000			△ 8,480,223		

管理許可・目的外使用許可収入	666,000			287,770		自動販売機手数料
管理許可・目的外使用許可支出	150,000			148,800		
管理許可・目的外使用許可収支	518,000			138,970		

横浜市神奈川区民文化センター「かなっくホール」平成 28 年度事業報告

1. 施設の概要

施設名	横浜市神奈川区民文化センターかなっくホール
所在地	横浜市神奈川区東神奈川一丁目10番地1
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階地上 19 階建ての 地上 1 階から 4 階部分の各一部を専有
敷地・延床面積	専有面積 2,950 m ²
開館日	平成 16 年 7 月 16 日

2. 指定管理者

法人名	横浜メディアアド・清光社 共同事業体 代表企業:株式会社 横浜メディアアド
所在地	横浜市神奈川区栄町5番地1
代表者	代表取締役社長 三浦 彰久
設立年月日	昭和 58 年 1 月 22 日
指定期間	平成 28 年 4 月 1 日から平成 33 年 3 月 31 日まで

3. 人員配置

項目	人数
館長	1
副館長(運営担当責任者)	1
事業担当責任者	1
舞台技術責任者	1
施設担当責任者	1
運営担当者	3
事業担当者	1
舞台技術担当者	2
経理担当者	1
カルチャースタッフ(受付)	12

4. 事業実績

(1) 利用者数

123, 397人

開館日数

342日

(2) 部屋稼働率

	利用可能数	利用数	利用率	利用者数
ホール	984	858	98%	60,049 人
ギャラリーA	336	325	97%	18,694 人
ギャラリーB	342	316	92%	18,001 人
音楽ルーム	1,698	1,461	98%	19,186 人
練習室 A	1,738	1,678	97%	3,895 人
練習室 B	1,733	1,531	88%	3,572 人
全体	4,831	4,518	94%	123,397 人

(3) 自主事業実施内容

内容	開催数	参加人数(延べ人数)
アーティスト支援事業	3	496 人
地域連携事業	8	2,141 人
芸術鑑賞を深める事業(鑑賞型)	22	4,761 人
芸術鑑賞を広める事業(体験型)	32	1,490 人
合計	65	8,888 人

5. 委託料収支状況【協定書による経費】(単位:円)

項目	予算額	決算額	増△減
収 入			
指定管理料	112,849,000	112,849,000	0
利用料金収入	29,730,000	27,247,120	2,482,880
事業収入	6,999,000	6,821,156	177,844
合 計	149,578,000	146,917,276	2,660,724

支 出			
人件費	60,970,000	51,252,964	9,717,036
管理費	61,310,000	58,327,962	2,982,038
事業費	11,720,000	14,400,130	▲2,680,130
事務費	9,618,000	9,259,298	358,702
事務経費	5,950,000	13,670,922	▲7,720,922
公租公課	10,000	6,000	4,000
合 計	149,578,000	146,917,276	2,660,724

収 支 計	0	0	0
-------	---	---	---

平成 28 年度 横浜市神奈川区民文化センター 自主共催事業報告

NO	タイトル	実施時期	会場	入場者数	内容
1	かなっく JAZZ 部 『こども JAZZ』	4/5 (火)	ホール	413	0 歳児から JAZZ に触れられる鑑賞機会。NHK 「お母さんといっしょ」でお馴染みの ROCO さんと山口トモさんにご出演いただき馴染みやすい童謡をアレンジした曲を中心にご家族皆さんで JAZZ を楽しんでいただきました。多くのお母さまから赤ちゃんと出かけられる機会と、久しぶりの生ライブ体験は大いに勇気づけられ、癒されたと感謝のお声をたくさんいただきました。
2	クラシック音楽部 モーツァルトの会① ～モーツァルトのピアノ曲 vol.1	5/26 (木)	ホール	197	夜のコンサートに出かけにくい高齢層と主婦層に向け、気軽に 500 円で平日の昼時に鑑賞できる 60 分のレクチャーコンサート。奇数月に継続開催し、一人の作曲家の作品を彫り下がります。初年度はモーツァルトをテーマに地元翠嵐高校卒業のピアニスト平沢匡朗氏にご出演いただきました。来場者の皆さまからこういった内容と機会は大変嬉しいと直接お声をいただきました。また、ホワイエを赤ちゃんとママに無料開放し、喜ばれました。
3	かなっく JAZZ 部 『おとな JAZZ』	6/10 (金)	ホール	255	ジャズを聴いて良いか分からない JAZZ 初心者から往年の JAZZ ファンまでが楽しめるレクチャートークとライブの 2 部形式コンサート。トークに代官山蔦屋書店の音楽コンシェルジュ、ライブには実力派 JAZZ ピアニスト福田重男のピアノトリオをお招きしました。来場者からはライブだけでなくレクチャートークも聞け、充実した随時間であったと喜ばれました。
4	かなっくワークショップ部 真空管アンプの会①	6/20 (月)	音楽 ルーム	38	真空管の構造や各部品や繋ぎ方などの意見交換と持ち寄った CD で音楽を鑑賞し、ナビゲーターのピアニスト平沢匡朗氏より、演奏家や作曲者のレクチャーについての解説などもあり、クラシック音楽と真空管アンプの 2 つのジャンルについての知識を深められ、真空管アンプ初心者にもベテランにも楽しめる機会となりました。終了後は参加者の有志 10 名と共に昼食をとりながら会の今後の運営方法などについてもご意見をいただきました。
5	かなっく演劇部七夕企画 minimini プラネタリウム 「夏の星座のおはなし」	7/7 (木)	ホール ホワイエ	40	七夕の夜にホールホワイエに設置した 10 名定員の小さなプラネタリウムドームで他の参加者と膝をつき合い、神奈川区で見られる夏の星座と解説を聞き、宇宙へ思いを馳せる一時として頂きました。赤ちゃんから入場できる回も設置に、お母様方より喜ばれました。
6	かなっく演劇部七夕企画 「銀河鉄道の夜」と プラネタリウム	7/7 (木)	ホール	248	ホールのスクリーンいっぱいに映し出されるプラネタリウムで「銀河鉄道の夜」の星空を解説し、続く都響チェリストの長谷部一郎さんの演奏と演劇集団円の大窪晶さんによるリーディングにより、より宮沢賢治の世界観が深まったようで家族連れだけでなく、大人だけの参加者からも感動したとご好評をいただきました。
7	かなっく演劇部七夕企画 3 人ぐらい de シェイクスピア 「リア王」	7/7 (木)	ホール	129	七夕の夜に仕事帰りの大人の方にもゆっくりと舞台作品を鑑賞していただきたいと、60 分で鑑賞できるシェイクスピア「リア王」を 3 名の実力派舞台俳優（井上加奈子、大窪晶、今井美佐穂）にパーカッションの若手であり、当館レジデンスアーティストである篠崎史門を加えて、シェイクスピアの壮絶な悲劇を凝縮し上演しました。

8	かなっく古典芸能部 かなっく寄席① 柳家三三 独演会	7/20 (水)	ホール	197	身近なホールでレベルの高い寄席鑑賞を提案する3回シリーズの初回に、若手実力派の柳家三三師匠をお招きし、独演会を上演しました。他館では完売の三三(さんざ)師匠の名前の読み方の問合せを多くいただくなど、神奈川県ではまだまだ知られていない実力派をご紹介しますことが出来、会の趣旨に大きく反映した公演となりました。
9	クラシック音楽部 モーツァルトの会② ～モーツァルトの歌曲	7/28 (木)	ホール	288	昼時の60分レクチャーコンサートのシリーズ2回目。今回のテーマである歌曲にオペラファンや夏休みの家族連れも加わり、大いに賑わいました。ピアノと司会の平沢匡朗氏に藤原歌劇団のソプラノ歌手山口佳子さんが加わり、実力もさることながら、ドレスを3回替えてくださる演出に、お客様はみなさん大喜びでした。
10	かなっくワークショップ部 僕らの劇場 2016 「ぼくらの浦島太郎伝説」 創作ワークショップ	8/1 (月) ～3/18 (土) 全30回	ホール ギャラリー 音楽ルーム	10	生活が困窮しており、習い事が出来ない子どもたちへ向けて、プロのアーティストによるワークショップを経験し、参加者同士で相談しながら舞台作品を作り上げる8カ月全30回の長期間ワークショップです。しかし、なかなかそういった層の子どもたちの参加は意欲がなく難しいようで、集まったのは舞台芸術に興味のある意欲的な子どもたちばかりでした。レジデンスアーティストの伊藤キムさん・神田佳子さん・柏木俊彦さん・篠崎史門さんによるワークショップに加え、「ままごと」の柴幸男さんを特別ゲストにお呼びし、戯曲ワークショップを担当していただきました。出来た作品は30分がやっとでしたが、子どもたちらしい現代設定の竜宮城に行きたがらず乙姫と戦う浦島太郎というコミカルな作品が出来上がりました。また、創作活動への気付きになればと、当館主催事業の鑑賞へ無料招待し、12公演鑑賞していただきました。
11	かなっくワークショップ部 KIDS DAY! 「トイピアノコンサート」	8/11 (木・祝)	音楽 ルーム	54	30分2回公演の参加型ミニコンサート。3名のピアニストによるトイピアノの演奏に手遊び歌なども加え、0歳からの赤ちゃんも参加でき、ほのぼのとした楽しい会となりました。おもちゃのピアノがこんなにも表情豊かな音色を出せるのかと皆さん驚いていた様子でした。
12	かなっくワークショップ部 KIDS DAY! 「リズムカルキッチン」	8/11 (木・祝)	音楽 ルーム	21	東京文化会館のミュージックリーダーによるポルトガル生まれの30分間の音楽ワークショップです。身近な台所にある道具を使いリズムを叩き、全体でセッションを行いました。最初は戸惑っていた参加者も最後にはノリノリで、お子様だけでなく保護者の方も潑刺と参加してくださり、楽しい会となりました。
13	かなっくワークショップ部 KIDS DAY! 「ダンボール で秘密基地を作ろう！」	8/11 (木・祝)	ギャラ リーA	20	アンイースタジオのイギリス人のスティーブさんと日本人のりえこさんと英語でコミュニケーションをしながらダンボールに色を塗り、みんなで組み立ててギャラリーA いっぱいに秘密基地を作りました。途中、ランチタイムも挟み5時間大はしゃぎの子どもたちは全身色だらけになり、お迎えに来たお母さんやお父さんが大笑いして大撮影大会へ発展しました。
14	かなっくワークショップ部 KIDS DAY! 「タブレット de プログラミング ～オルゴールを作ろう！」	8/11 (木・祝)	ギャラ リーB	48	プログラミング言語 viscuit を開発した原田博士と作曲家の海津賢一さんをファシリテーターに迎え、タブレットを使いオルゴールをプログラミングする2時間プログラムを2回開催しました。見学の保護者の皆さまもじっとして動かないほど、皆さん集中して音楽と科学のコラボにのめり込んでいました。

15	かなっくワークショップ部 KIDS DAY! 「お抹茶体験」	8/11 (木・祝)	ギャラリー ホワイエ	25	神奈川区で表千家流茶道教室を開く若菜氏に協力いただき、お菓子を取り分ける作法から始まり、一人ひとつ配られるお茶碗と茶せんを使ってお茶をたていただきました。子どもの興味より大人たちの興味が増しており、大人だけで参加する方もありました。日本伝統芸能の三道をたしなむきっかけとして良い機会となったようです。
16	かなっくワークショップ部 KIDS DAY! 「浮世絵・版画ワークショップ」	8/11 (木・祝)	ホール ホワイエ	25	安政年間から続く浮世絵の版元である高橋工房さんにご協力いただき、神奈川宿の浮世絵レクチャーに始まり、3色を重ねて作る団扇を折り行程から職人さんに教えていただきながら作成しました。大人だけの参加者も目立ち、童心に返って楽しんでおられる様子が印象的でした。
17	かなっくワークショップ部 KIDS DAY! 「ワガノワ・バレエ特別レッスン」	8/11 (木・祝)	ホール 舞台面	75	世界最高峰のバレエアカデミー現役教師とピアニストによる2日間の特別バレエレッスンを共催しました。小学生の低学年と高学年のクラスを募集したところ、熱心な応募者が集まり、神奈川区だけでなく東北や九州からも申し込みがあり、急遽1クラス追加しました。
18	かなっくワークショップ部 KIDS DAY! 「KIDS meet フルート」	8/11 (木・祝)	ホール 舞台面	45	学校の音楽の時間には触れることの難しい楽器を取り上げて、ミニコンサートでまず音を聴き、アーティストに手ほどきを受けながら演奏体験をするワークショップです。アーティストは国内外で活躍する男性フルートトリオのマグナムトリオさんにご協力くださり、彼らの超絶技巧に参加者が目を丸くしていたのが印象的でした。
19	かなっくワークショップ部 KIDS DAY! 「手作り楽器ワークショップ」	8/11 (木・祝)	ホール ホワイエ	20	年齢制限を設けず、誰でも無料で参加できる事業を企画しました。空き缶やペットボトルなどの廃材を使い、太鼓やマラカスを作りました。楽器完成後はパーカッションの若鍋久美子さんのジャンベに合わせて演奏し、エントランスロビーをねり歩きました。また、ギャラリーAのダンボールで作った秘密基地での絵本の読み聞かせに効果音として参加しました。二つのワークショップ参加者たちが顔を合わせ、双方の作ったものに目を輝かせている様子が印象的でした。
20	かなっく JAZZ 部 PLAY ME♪ ～ぼくを弾いて JAZZ ピアノで～①	8/17 (金)	ホール ホワイエ	35	ホールホワイエに置かれたピアノの定期点検日に開催。普段、片隅に置かれているピアノをホワイエの中央に出し、ナビゲーターの春畑セロリさんの進行により参加者たちが JAZZ ピアニストの北島直樹さんと即興で共演し JAZZ ピアノに親しむ自由参加プログラムです。16組の参加があり、オリジナル曲を作ってきた参加者もいれば、この日初めてピアノに触った参加者もおりました。17:00～19:00までの時間を子ども連れの方は早めの時間に、会社帰りふらりと遅めの時間にと、思い思いの参加方法で、ホールホワイエが温かく音楽で満たされた晩となりました。
21	かなっくダンス部 伊藤キムダンス ワークショップまつり	8/24(木) 8/25(木)	ホール 舞台面	37	コンテンポラリーダンスの伊藤キム氏による一般と男性限定のワークショップ。自分の体を止める、動かす、スローで動くなど、普段考えない自分の体について考え、表現することの楽しさや、コンテンポラリーダンスを身近に感じていただける機会となりました。参加者はダンス経験のある方はごく一部で、多くの方が初めての経験だったようです。年齢層も10代から60代まで様々でした。

22	かなつくダンス部 演劇・コンテンポラリーダンスシ ョーイング「家族と言う名のゲー ム」かなつく版	9/2(金) 9/3(土)	ギャラ リーA	45	レジデンスアーティスト伊藤キム氏が率いる フィジカルシアターカンパニーGERO の新作 ワーク・イン・プロGRESSです。創作過程の作 品を鑑賞者にお見せし、終演後に出演者と意見 を交わします。いただいたご意見を参考にしな がらその後の作品制作を行い、本公演へ臨む手 法です。僕らの劇場ワークショップの子どもた ちや、普段はクラシック音楽を聴きに来る高齢 のお客様もお越し下さり様々な意見が飛び交 いました。
23	かなつく演劇部 リーディングの会① 「セロ弾きのゴーシュ」	9/8(木) 9/15(木)	音楽 ルーム	15	1グループ7,8名で2時間プログラム2日間 の演劇体験プログラム。10分程度に読めるよ うに台本を作り、演出家の柏木俊彦さんより各 自が気付きを与えられ、1週間後の発表会に向 けて自宅での自主練習において自分なりの考 えを深め、リハーサル、ゲネプロ、本番と経験 し、各自達成感があったようです。参加者は高 齢の方も多く、味わいのある声質に演技力では 賄えないものもあるのだと、主催者側の気付き もありました。
24	かなつくワークショップ部 ママによる赤ちゃんのための リビングコンサート① ～コントラバス～	9/12(金)	音楽 ルーム	17	赤ちゃんが気に入る音楽ってどんなだろう？ と、集まったママたちと一緒に考えるサークル 活動です。毎月変わるプロのアーティストが 様々なプログラムを提案し、赤ちゃんがどう反 応するかメモを取り、意見をし、後日の出演楽 器を決めます。初回は日フィルコントラバス奏 者の鈴木氏にお越しいただきました。コントラ バスが普段受け持つオケパートの演奏や、触っ てもいいというお声かけにママと赤ちゃんが 群がり、大にぎわいの会となりました。
25	クラシック音楽部 モーツァルトの会③ ～モーツァルトのチェンバロ曲 とピアノ曲～	9/29(木)	ホール	276	昼時の60分レクチャーコンサートのシリーズ 3回目。今回はモーツァルトが作曲時代に使わ れていた楽器「チェンバロ」に焦点を当て、モ ーツァルトが表したかった音、そして現代のピ アノだから表現でき音の比較をしました。ピア ノの横にチェンバロを並べ交互にピアニスト の平沢匡朗さんに弾いていただき、ワンコイン コンサートでチェンバロも聴けたとお客様は 大喜びでした。
26	かなつく演劇部 リーディングの会② 「やまなし」	10/6(木) 10/13(木)	音楽 ルーム	15	1グループ7,8名で2時間プログラム2日間 の演劇体験プログラムの2回目です。参加者は 前回とほぼ同じでした数名の新しく入った方 も直ぐに溶け込め、話しに入りやすい環境で、 宮沢賢治についてや、今回の作品の「やまなし」 についての疑問や質問が多く飛び交い、講師も 参加者も皆夢中になりました。今回は発表会に 音大生の櫻井さんにご協力いただき、場面転換 にブルクミュラーのピアノ曲を演奏していただ いたところ、参加者の皆さまから大変喜ばれ ました。
27	かなつくワークショップ部 ママによる赤ちゃんのための リビングコンサート② ～チェロ～	10/7(金)	音楽 ルーム	15	赤ちゃんが気に入る音楽ってどんなだろう？ と、集まったママたちと一緒に考えるサークル 活動の2回目です。今回は日フィルチェロ奏者 の大澤さんにご出演いただき、様々な組み みをしました。大澤さんがご用意くださったプロ グラムは、ママと赤ちゃんの脈拍のテンポで演 奏する。赤ちゃん一人一人の側で音を出して反 応を見る。童謡をチェロの伴奏で歌う。絵本の 読み聞かせをお母さんが分担し、曲を挟んで展 開するなど、様々な組み組みをし、赤ちゃんは 速いテンポと低い音が好きなことが分かりま した。

28	かなつくワークショップ部 真空管アンプの会①	10/18(火)	音楽 ルーム	30	モーツァルトの会でお馴染みのピアニスト平沢匡朗さんがナビゲーターを務める真空管アンプのサークル2回目です。今回も構造や繋ぎ方、また音の質など様々な感想や意見が飛び交い、白熱した会となりました。最終回でもあったので、終了後に参加者の皆さまと懇親会を開き、来年度へ向けての率直なご意見をお聞きし、参考になりました。中でも、若い層が参加できるように休みの日の開催を願う声が多く、是非、今後そういった交流が生まれるように尽力していきたいと思っております。
29	クラシック音楽部 モーツァルトの会④ ～ヴァイオリン曲 vol.1～	11/3(木) 11:00 ～11:40	ホール	204	昼時の60分レクチャーコンサートのシリーズ4回目。今回はオーストリアよりヴァイオリニストのトーマス・フェオドロフ氏をお招きし、モーツァルトにまつわるお話やヴァイオリンソナタ2曲を演奏していただきました。フェオドロフさんの優しい人柄に会場もうっとりの温かな雰囲気のコンサートとなりました。
30	クラシック音楽部 モーツァルトの会⑤ ～ヴァイオリン曲 vol.2～	11/3(木) 12:30 ～13:10	ホール	151	昼時の60分レクチャーコンサートのシリーズ5回目。今回も引き続きヴァイオリニストのトーマス・フェオドロフ氏にご出演いただき2曲のヴァイオリンソナタをご披露いただきました。働いている方もこの会に参加できるように祝日に開催し、普段もっと聴きたいと思っている方に向けて2回公演にしましたが、文化の日ということもあり、午後は別の会場でのコンサートに行かれる方が多く、チケットの売れ行きは今1つでした。次回へ向けて検討します。
31	かなつくワークショップ部 ママによる赤ちゃんのための リビングコンサート③ ～パーカッション～ 「はちみつクッキー屋さん」	11/9(水)	音楽 ルーム	18	赤ちゃんが気に入る音楽ってどんなだろう？と、集まったママたちと一緒に考えるサークル活動の3回目です。今回は2部形式にし、1部を構成型プログラム「はちみつクッキー屋さん」と題しましてパーカッションの篠崎史門さん、歌・お話しの田中秀哉さん、ピアノに高田有香子さんにご出演いただき、お話を交えて森を探検しました。第2部はパーカッションとピアノによるミニコンサートとサンバのリズム体験など参加型コーナーも設け、2時間たっぷりとお楽しみいただきました。
32	かなつく演劇部 リーディングの会③ 「シグナルとシグナレス」	11/6(木) 11/17(木)	音楽 ルーム	12	2日間の演劇体験プログラムの3回目です。今回は宮沢賢治にしては珍しいラブストーリーということもあり、大人の皆さま読みながら恥ずかしがったり、男女で読み解く方向が違ったり、本読み以外の時間が大いに盛り上がりました。発表会では作曲家の海津賢さんにお越しいただき、即興で音楽を付けていただきました。とても素敵な発表会となりましたので、午前の部も午後の部も録画をYouTube配信しました。
33	かなつく古典芸能部 かなつく寄席② 「寄席日和 風間杜夫の会」	11/23(水)	ホール	292	身近なホールでレベルの高い寄席鑑賞を提案する3回シリーズの2回目は、テレビでもおなじみの風間杜夫さんにご出演いただきました。俳優ならではの話芸をご披露いただき、幕間には当館館長の木下とのトークショーを挟み、親しみやすい人柄に客席も和みました。お客様は大いに楽しまれたようです。
34	クラシック音楽部 チェコ少年合唱団ボニ・プエリ ～クリスマスコンサート～	12/2(金)	ホール	184	クリスマスに家族で楽しむチェコ少年合唱団による合唱のコンサート。クリスマスソングだけでなく、モーツァルト、映画音楽と盛りだくさんの3部形式で上演しました。美しい歌声がホールいっぱいに広がり、たどたどしいながらも日本語で曲の説明なども入れてくださり、とても可愛らしいとお客様に大好評でした。

35	クラシック音楽部 ブルクミュラーフェスティバル 「ブルクミュラー ピアノコンクール」	12/4(日)	ホール	120	ピアノを習い始めて数年の小学生を対象に、ブルクミュラーピアノ曲を課題曲にしたピアノコンクール。練習曲が優れた楽曲であることに気付き、ピアノの練習を嫌がらずにずっと続けて欲しいという願いを込めて実施しました。県外からも集まった参加者は20名でした。客席は定員100名を超え、お断りすることもありました。審査委員はピアニストの平沢匡朗氏、作曲家の春畑セロリ氏、ブルグ協会広報の飯田有抄氏の3名にお願いしました。また、票の集計中には、模範演奏として平沢氏のブルクミュラーピアノ曲をご披露いたしました。
36	クラシック音楽部 ブルクミュラーフェスティバル 「音楽紙芝居『金の魚』」	12/4(日)	音楽 ルーム	77	プーシキン「漁夫と魚の物語」にブルクミュラーのピアノ曲、スクリーンに映し出される可愛いイラストでお馴染みの音の台所さんによる音楽紙芝居です。0歳から、3歳から、6歳からの3回上演し、赤ちゃんから大人までがゆっくりと寛げる優しさの中で音楽と物語を楽しみました。
37	クラシック音楽部 ブルクミュラーフェスティバル 「ぼくもわたしも ブルクミュラー弾き」	12/4(日)	ホール ホワイエ	63	いつも弾かれることなくホワイエの片隅にあるピアノをホワイエの中央に置き、今日一日ブルクミュラーの曲限定で自由に弾ける参加型コーナーです。コンクール前後に真剣に弾くちびっ子からホール公演前のプロのピアニストが立ち寄ったり、時にチェロも共演したりと一日賑わっておりました。
38	クラシック音楽部 ブルクミュラーフェスティバル 「ミニコンサート」	12/4(日)	音楽 ルーム	18	ブルクミュラーの作品の中からあまり知られていない曲を集め、音楽ルームにて20名定員のサロンコンサートです。ピアノの平沢匡朗さんに加え、チェロの春日真菜さんにもご出演いただきました。ゆったりと三時間鑑賞できる雰囲気、小さいお子様も静かに聴くことが出来ました。終演後、お客様からは「こんな曲があったとは知らなかった」とロ々にお声がけいただきました。子どもたちは「すごく指が早く動いていてビックリした」と驚いた様子が面白かったです。
39	クラシック音楽部 ブルクミュラーフェスティバル 音楽之友社主催 「オープニングセレモニー」 「バースデー・パーティ ～ブルクミュラー誕生秘話」 「セロリ×ユカリ ブルグミュラー劇場」 「ブルクミュラー 鳥ノオト原画展」 「懐かしいブルクミュラー展」 「ブルクミュラー・カフェ」	12/4(日)	ホール ギャラリー A/B	400	音楽之友社主催のホール公演とギャラリー展示を共催いたしました。オープニングセレモニー10:00の開会宣言では、音楽之友社による鍵盤ハーモニカ6台によるファンファーレに始まり、ホールではブルグミュラー協会によるピアニスト3名(内藤 晃・須藤英子・友清裕子)の演奏を交えてのトークショーや人気作曲家春畑セロリさんと女優の石野由香里さんによるお話しにブルクミュラーのピアノ曲を合わせる実験的舞台作品などを上演しました。ギャラリーでの展示は懐かしい昭和の練習室をテーマに懐かしい小物や貴重な楽譜などの展示と音楽雑誌で人気の音の台所さんによる原画展を開催しました。カフェは神奈川区内の地域作業所「浦島地域作業所」さんにご担当頂きました。浦島さんには、紙コップにブルクミュラーさんシールを貼るなど、フェスティバルを盛り上げていただきました。
40	NPO 法人への共催 認定 NPO 法人芸術開発機構 (ARDA)「対話型芸術鑑賞 (VTS) ファシリテーター養成講座」(全3回)	12/16(金) 12/17(土) 1/14(土)	音楽 ルーム	15	ニューヨーク MOMA 美術館で開発された対話型鑑賞を広めるためにファシリテーターの養成を行っている NPO 法人の ARDA へお声がけし、神奈川区でのファシリテーター育成を依頼し、共催いたしました。定員いっぱい集まり、3日間の講習を受け実践へ向けて15名は終了いたしました。

41	かなつくワークショップ部 ママによる赤ちゃんのための リビングコンサート④ ～ハープ～ 「サンタさんのお手伝い」	12/22(木)	音楽 ルーム	8	赤ちゃんが気に入る音楽ってどんなかな？と、集まったママたちと一緒に考えるサークル活動 4 回目です。今回は赤ちゃんは会場を暗くしても大丈夫か？スクリーンに映し出されるイラストは目で追えるか？など実験するため会場を暗くして、森のイメージを緑のスポットライトでつくり出し、ハープと歌で遊びました。
42	かなつくワークショップ部 かなつくホールで バンドクリニック！！	12/27(火)	音楽 ルーム	15	バンドを組んで間もない神奈川区内の中学生、高校生バンドを対象に横浜出身の若手実力派バンド the tote による公開バンドクリニック。講師によるデモンストレーション後に参加者が演奏しアドバイスしました。応募があったのは中学 2 年生の 6 名のバンド 1 組でしたので、プロのデモンストレーションも長めにし、アドバイスいただく曲も 2 曲に増やし、アンプの繋ぎ方から調整などの機材についてやパフォーマンスの仕方についてもアドバイスを受け、大変ためになったようです。以後、当館の練習室で中学生のバンドの皆さんが練習するようになりました。
43	かなつくワークショップ部 ママによる赤ちゃんのための リビングコンサート⑤ ～サクス～ 「月とねずみのおはなし」	1/18(水)	ホール	26	赤ちゃんが気に入る音楽ってどんなかな？と、集まったママたちと一緒に考えるサークル活動 5 回目です。今回は管楽器の音とストーリー重視のお話を聞けるか実験をしました。サクス 2 本と舞台俳優によるお話しコンサートは月や太陽、ネズミのパペットも登場させ、30 分 2 回上演しました。サクスの音も好評で、お話しの方もじっくり聞いているようだったとお母さん方からお言葉いただきました。
44	かなつく古典芸能部 かなつく寄席③ ～桂 歌丸・歌助二人会	1/24(火)	ホール	253	身近なホールでレベルの高い寄席鑑賞を提案する 3 回シリーズの最終回は、ベテランの桂歌丸師匠と愛弟子の桂 歌助師匠の親子会を実施しました。歌丸師匠の入院が長引き、開催が危ぶまれましたが、5 日前に退院し駆け付けてくださいました。歌丸師匠の登壇には会場から割れんばかりの拍手が起こり、緞帳を閉めてから再び上げ、体調が思わしくなく順番を弟子より先になった旨のお詫びの際には涙ぐむファンの方もいらっしゃいました。続く第 2 部も歌助師匠の寄席踊りなどもご披露し、ご好評をいただきました。
45	クラシック音楽部 モーツァルトの会⑥ ～ヴァイオリン曲 vol.3～	1/26(木)	ホール	215	昼時の 60 分レクチャーコンサートのシリーズ 6 回目。今回はバイエルン放送交響楽団で長年第 1 ヴァイオリン奏者を務めた水島愛子さんにご出演いただき、表情豊かなヴァイオリンの音色とピアニストの平沢匡朗さんとのトークで、本場ドイツの音楽事情などご披露いただきました。会場のお客様は音色だけでなくお話の内容にも感銘されたようで、終演後のご挨拶ではたくさんの方からの出演者へのお声がけがありました。後日、ファンレターも届きました。
46	かなつくワークショップ部 大人ワークショップ① 「アレクサンダーテクニーク」	2/1(水) 2/2(木)	音楽 ルーム	39	働く大人にもワークショップをとのお声に応じて、平日夜開催の大人ワークショップ 3 回シリーズの 1 回目。自分の体に向き合い、緊張から解きほぐすメソッドは好評のため 2 回開催しました。多くの参加者が「本を読んだが、良く分からず、また受講費が高めな高座が多く 500 円で体験できる場があり大変うれしい」とお声がけいただきました。集まった参加者は音楽家や俳優など表現者に混じり、体に力が入り不調を感じていた一般の方もいらっしゃいました。

47	かなっくダンス部 おやじカフェ	2/4(土) 2/5(日)	ホール ホワイエ	407	伊藤キムプロデュースのおやじカフェを 2 日間 13:00~19:00 にホールホワイエを会場に開催いたしました。当初 150 名の来場を見込んだところ、それを大きく上回り 400 を超える来場者がありました。公募で集まったダンス未経験の 12 名のおやじが、1 月から週末開催のワークショップに参加し振付を覚え、給仕の練習をし、お客様を楽しませるパフォーマンスカフェは開催前より問い合わせが多く、当日はテレビや情報誌の取材が 4 件ありました。終了後も次はいつ開催するの？との問い合わせが続いております。カフェの営業については 1 階の KUBOTA 食堂のご協力をいただきました。
48	かなっくダンス部 小池博史ブリッジプロジェクト 「注文の多い料理店」	2/10(土) 2/11(日)	ホール	162	元パパ・タラフマラの舞台演出家、小池博史率いる新カンパニーの公演です。宮沢賢治原作の作品をテンポよくシニカルに上演し、大人にも子どもにも楽しめる作品です。難しかったー！と楽しかったー！との感想に分かれ、感じ方が様々でした。TPAM (国際舞台芸術ミーティング in 横浜) のフリンジ企画として登録し、海外のお客様のご来場も目立ちました。
49	かなっくワークショップ部 大人ワークショップ② 「たたいてみよう パーカッション！」	2/11(日)	音楽 ルーム	13	働く大人にもワークショップをとのお声に応じて、夜開催の大人ワークショップ 3 回シリーズの 2 回目。初めてのパーカッション体験に中学生から 70 歳まで幅広い年齢層が集まりました。皆さん初めて見る楽器に目を輝かせて体験されていました。一通り楽器の音を出した後は、気に入った楽器を選び、講師の神田佳子さんのリードで即興演奏しました。何かをたたいて音を出したり、初めて会った人たちとアイコンタクトを取りながら表現するのは思いのほか楽しかったようで、お帰りの際のお客様の笑顔がとても素敵でした。
50	かなっくワークショップ部 大人ワークショップ③ 「やってみよう江戸木遣り！」	2/23(木)	ホール	45	働く大人にもワークショップをとのお声に応じて、夜開催の大人ワークショップ 3 回シリーズの最終回。地元鳶頭の岩崎勝明さんをお招きし、江戸時代から伝わる江戸木遣りに触れ、お腹から声を出す楽しさを体験しました。集まった参加者の気配に耳を澄ませて音程や音量を考えて声を出す相互作用の効果か？参加者の皆さんが積極的になり、会場から質問や提案がたくさん寄せられました。終演後に纏振りの体験も行われ、記念撮影をしたりと三々五々解散いたしました。継続開催の希望も多く寄せられました。
51	レジデンスアーティスト共催 伊藤キム主宰 フィジカルシアターカンパニー GERO「家族と言う名のゲーム」 かなっく版	3/3(金) ～5(日) *4回公演	ホール	231	レジデンスアーティスト伊藤キムが主宰するカンパニーの第 2 作を共催しました、家族をテーマにしたコンテンポラリーダンスと声を融合させた実験的作品の 4 回公演。終演後は北川フラム氏や飴屋法水氏を招いてのアフタートークやワールドカフェを開催し、鑑賞を深める取り組みもありました。
52	ギャラリー展示企画 「木之下 晃写真展」と 関連企画 「フォトトーク&ピアノコンサート」 「対話型芸術鑑賞 (VTS)」 2 回開催	3/7(火) ～12(日)	ギャ ラリーAB 音楽 ルーム	440	横浜出身の木之下晃の軌跡と世界中から羨望の眼差しを集めるマエストロたちの偉業を木之下氏の写真と写真集から振り返る参加無料の企画展を開始いたしました。関連企画として木之下氏が愛した北欧の作品とシベリウスのピアノ曲とのコラボコンサートや対話型芸術鑑賞を会場で開催し、鑑賞を深める取り組みをいたしました。この事業へはフィンランド大使館より後援をいただきました。またフォト横浜へも参加事業として登録いたしました。

53	かなつくワークショップ部 ママによる赤ちゃんのための リビングコンサート⑥ ～ダンス・ヴィオラ・ティンパニ 「王さまの言うことにゃ！」	3/14(火)	音楽 ルーム	34	赤ちゃんが気に入る音楽ってどんなかな？と、集まったママたちと一緒に考える活動を 5 回開催し、持ち寄った意見や提案を元に成果発表会として一般の方に広く周知し、リビングコンサートを開催しました。30 分プログラムを 2 回ご用意しましたが、すぐに定員となりましたので、急遽 1 回増やして 3 回公演にいたしました。最終回と言うこともありティンパニ（篠崎史門）、ヴィオラ（飯 颯）、ピアノ（高田有香子）の楽器に、コンテンポラリーダンスの KEKE さんによるダンスとお話しの豪華バージョンです。スローな動きから早い動き、刻む動きなど、赤ちゃんを抱えてママたちは大奮闘でダンス参加してくださいました。終演後のティンパニの試し打ちは大変好評でした。
54	かなつく演劇部 子供のためのシェイクスピア 「ハムレット」舞台作品上映会	3/18(土)	ホール	22	来年度から上演する子供のためのシェイクスピアカンパニー公演に先駆けて過去の舞台作品「ハムレット」の記録動画を 100 円で上映しました。広く周知をしませんでしたので参加者は少なかったですが、「注文の多い料理店」に参加されたお客様が興味を持っていらしてくださり、演劇ジャンルの顧客が広がりつつあると感じました。また、当館備品のプロジェクターでも十分に映画の上映会が出来ることが分かりましたので、今後、映画会も企画します。
55	かなつくワークショップ部 僕らの劇場 2016 「ぼくらの浦島太郎伝説」 創作ワークショップ発表会	3/19(日)	ホール	130	8 月 1 日から公募の子どもたちへ 30 回のワークショップ、当館主催事業の 10 回の鑑賞を経て、小学校 2 年生から中学 2 年生までの 10 名の子どもたちが考えた現代版の浦島太郎作品を上演いたしました。当初目標にした 60 分の半分 30 分の上演となりましたが、歌あり、楽器演奏あり、踊りありと盛りだくさんの内容になり、お客様からも思ってもない完成度で素晴らしかったとお声がけいただきました。8 カ月の間、毎週のように顔を合わせてきた仲間との別れを保護者の方も参加し、カレーパーティで締めることができました。それぞれに成長し、達成感を感じたようです。演出に柏木俊彦さん、衣装に佐藤みち代さんなどプロの方にも最終的に関わっていただき、サポートしていただきました。関係各位に心より感謝を送りたい疲労困憊の充実した 8 カ月の最終日でした。
56	レジデンスアーティスト共催 神田佳子プロデュース パーカッション・シアター 「ツアラトウストラはかく叩きけり」	3/20(月)	ホール	220	レジデンスアーティストの神田佳子が新たに全曲作曲し、演出したパーカッションの祭典です。若手アーティストからベテランアーティスト総勢 26 名の出演者による息つけぬほどの激しいステージは、来場した子どもから大人まで楽しめる作品となりました。普段、クラシック音楽の常連のお客様が興味を持って数名来場して下さり、喜んで帰っていく姿を見て多ジャンルへの行き来が始まり、鑑賞の幅が神奈川区民の中で広がりつつあることが分かり大変うれしい限りです。
57	クラシック音楽部 モーツァルトの会⑦ ～ヴァイオリン曲 vol.3～	3/30(木)	ホール	300	最終回となるモーツァルトの会⑦はチケット発売についての問い合わせが相次ぎ、完売となりました。受賞歴のある若手演奏家で集めた当館所属の「カメラータかなつく」のレベルの高い演奏に会場からは割れんばかりの拍手が起りました。またベテランの平澤氏とのピアノコンチェルトも丁々発止の手に汗握る素晴らしさで、終演後の来年度のショパンの会の先行発売へは長蛇の列が出来ました。

平成 28 年度 横浜市神奈川区民文化センター アウトリーチ事業報告

NO	タイトル	実施時期	会場	人数	内容
1	横浜市芸術文化教育プラットフォーム学校プログラム① 横浜市立斎藤分小学校	5/1～6/15 全 6 回	音楽室	318 5,6 年	ピアニストの仲道郁代氏と青山学院大学社会情報学部菊宿教授研究室による合同プロジェクト。仲道氏のピアノ曲を聴き、感じたことを数字や言葉に置き換え他者との感じ方の違いなどを認め合い、授業を振り返る省察活動を行い、学びを定着させました。また、授業の様子は5台のカメラで全て記録し、音楽鑑賞が言語化され、相互作用が起こる様子等を青学の研究室からコメントをいただき、毎回次回へ向けての打ち合わせに活かしました。
2	横浜市芸術文化教育プラットフォーム学校プログラム② 横浜市立神奈川小学校	9/20,11/11 12/2 全 3 回	音楽室	228 4 年	世界のリズムをテーマに箏の吉澤延隆氏、パーカッション(サンバ)の篠崎史門氏、合唱(ポルカ)をチェコの少年合唱団ボニ・プエリにご担当頂き、国ごとに様々なリズムがあることを感じていただき、初めて触る楽器や合奏、チェコ語での合唱などの体験を通して、音楽の持つ力を感じていただき、音楽の授業を楽しめるように尽くしました。
3	横浜市芸術文化教育プラットフォーム学校プログラム③ 横浜市立錦台中学校	10/4,5,6 全 3 回	体育館 音楽室	813 1～3 年生	藤原歌劇団ソプラノ歌手の山口佳子氏とピアニスト巨瀬励起氏をお連れし、中学の合唱祭に向けての全体指導、個別指導を3日間行いました。初日に山口さんによるデモンストレーションでプロの歌い方や歌唱力を間近で感じた生徒たちはその後のクラス単位の個別指導にも積極的に関わり、合唱祭へは山口さんも審査委員として出席し、講評を行いました。
4	横浜市芸術文化教育プラットフォーム学校プログラム④ 横浜市立錦台中学校	10/11,27,28 全 3 回	音楽室 体育館	282 4 年	バリトン歌手の大山大輔氏、コンテンポラリーダンスの長谷川 寧氏、パーカッションの篠崎史門氏、ピアニスト伊藤 季氏をお連れし、3日間でミュージカルのワンシーンを作り、全校生徒、保護者、地域の方へ向けて発表しました。短期間で練習した曲2曲と大山さんによるソロ曲2曲を加え、ナレーションを児童3名で交代し、20分のプログラムが出来上がり、先生や児童の皆さんにとって思いで深い経験となったようです。
5	横浜市芸術文化教育プラットフォーム学校プログラム⑤ 横浜市立二ッ谷小学校	12/2 全 1 回	体育館	90 5,6 年	チェコの少年合唱団ボニ・プエリとの交流を持ち、音楽をツールに言語が通じない相手とのコミュニケーションを図りました。双方から歌のプレゼントをし、体育館に9つの円陣をつくり、口伝えにチェコ語の曲を児童が教わり、全校生徒保護者に向けて発表しました。普段の音楽の授業では味わえないハーモニーから、合唱の奥深さを感じていただけたようです。
6	神奈川区中学校体験事業① 横浜市立浦島丘中学校	10/11,14 全 2 回	音楽室	200 3 年生	バリトン歌手の大山大輔氏、ピアニスト伊藤季氏をお連れし、合唱祭へ向けて中学3年生各クラスごとに2日に渡り指導しました。課題曲と自由曲の歌い方の他に腹式呼吸、指揮の仕方、ピアノ伴奏のコツなどを、放課後に残ってソロパートの指導なども行いました。大山氏は合唱祭へ招かれ審査員、講評、職位委による合唱にも参加し、先生方から「浦中ファミリー」の認定をいただく程、溶け込みました。

NO	タイトル	実施時期	会場	人数	内容
7	神奈川県中学校体験事業② 横浜市立菅田中学校	10/20,21 全2回	音楽室	180 3年生	バリトン歌手の香月 健氏をお連れし、合唱祭へ向けて中学3年生を対象に各クラスごとに2日に渡り指導しました。腹式呼吸の指導と歌詞に込められた意味の読解に時間を割きました。指揮の仕方やピアノの入るタイミングなど、普段気付かない点の指導も行い、合唱祭までに音楽の先生や担任の先生との練習に役立つようなことを短時間でお伝えしましたが、その後の練習に生徒の皆さんがとても熱心に取り組んだようで、思いで深い合唱祭になったと音楽の先生よりお聞きしました。
8	地域施設との連携事業 横浜市立神奈川図書館	3/25 (土) 17:30 開演	児童図書 コーナー	30	神奈川県内の施設との連携を図り、当館主催事業で上演したオリジナル作品を出演者と共にアウトリーチ（芸術の出前）しました。主催と当日運営を神奈川図書館にお任せし、当館は出演者のアテンダントのみの共催としました。閉館後の図書館に希望者を無料で募り、チェロと朗読による宮沢賢治の世界に浸っていただきました。どなたからもご好評をいただきましたので、今後も続けていきたいと思っております。初めての試みでしたので30名定員としましたが、もっと多くの方が鑑賞できそうでしたので、次回からは対象人数を増やしてまいります。